

「山口県子ども・子育て支援事業支援計画」中間年の見直しについて

1 計画の位置づけ

- 子ども・子育て支援法第 62 条に基づき、幼児期の学校教育・保育（幼稚園、保育所等）に係る今後 5 年間の「量の見込み」とその「確保方策」等について定めた計画。
- 幼児期の学校教育・保育等の実施主体である市町も計画を定めることとされており、県計画との関係は以下のとおり。

| 市 町 計 画 | 県 計 画 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の学校教育・保育の量の見込みと確保方策 ・地域の子育て支援（一時預かり、放課後児童クラブ等）の量の見込みと確保方策 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の学校教育・保育の量の見込みと確保方策について市町計画をとりまとめ ・人材確保・資質の向上の取組 等 |

- 計画期間は平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間

2 市町計画の見直し状況

| | 市町数 | 市町名 |
|-------|-------|--|
| 見直し | 10市1町 | 宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、長門市、美祢市、周南市、山陽小野田市、田布施町 |
| 見直しなし | 3市5町 | 下関市、光市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、平生町、阿武町 |

3 県計画の見直し

国の基本指針の定めにより、計画を見直す市町が多数あることから、計画期間の中間年に当たる今年度、見直しを行う。

《見直しに係る国の基本指針のポイント》

- 市町計画において、実績と見込みが大きく乖離している場合は見直しを行うこと。
- 市町計画の取りまとめである県計画も、市町の見直し状況を踏まえ、必要に応じて見直しを行うこと。

4 県計画の見直し内容

(1) 幼児期の学校教育・保育の量の見込みとその確保方策

- 量の見込みについて、全体としては減少傾向にある。(下方修正)
- ニーズ別にみると、教育ニーズから保育ニーズへのシフト傾向がみられる。同時に、これに対応する確保方策として、保育所の新設や認定こども園への移行等により上積みが見込まれ、全体では量の見込みを上回る確保方策がとられている。
- しかし、市町別にみると、平成30年度は宇部市、山口市、下松市の3市で確保方策の不足が発生する見込み。

【現計画】

(人)

| 県・計 | 平成30年度 | | | | | 平成31年度 | | | | |
|--------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|
| | 教育ニーズ | 保育ニーズ | | | 合計 | 教育ニーズ | 保育ニーズ | | | 合計 |
| | 3~5歳 | 3~5歳 | 0歳 | 1~2歳 | | 3~5歳 | 3~5歳 | 0歳 | 1~2歳 | |
| ①量の見込み | 15,502 | 15,906 | 2,542 | 8,641 | 42,591 | 15,205 | 15,690 | 2,491 | 8,428 | 41,814 |
| ②確保方策 | 19,883 | 17,295 | 2,743 | 9,088 | 49,009 | 19,799 | 17,351 | 2,775 | 9,123 | 49,048 |
| ②-① | 4,381 | 1,389 | 201 | 447 | 6,418 | 4,594 | 1,661 | 284 | 695 | 7,234 |

【見直し後】

(人)

| 県・計 | 平成30年度 | | | | | 平成31年度 | | | | |
|--------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|
| | 教育ニーズ | 保育ニーズ | | | 合計 | 教育ニーズ | 保育ニーズ | | | 合計 |
| | 3~5歳 | 3~5歳 | 0歳 | 1~2歳 | | 3~5歳 | 3~5歳 | 0歳 | 1~2歳 | |
| ①量の見込み | 13,536 | 17,043 | 2,444 | 8,575 | 41,598 | 13,188 | 16,894 | 2,455 | 8,519 | 41,056 |
| ②確保方策 | 17,424 | 18,971 | 2,649 | 9,104 | 48,148 | 17,328 | 19,275 | 2,717 | 9,367 | 48,687 |
| ②-① | 3,888 | 1,928 | 205 | 529 | 6,550 | 4,140 | 2,381 | 262 | 848 | 7,631 |

【3市の対応】

- 平成30年度中に下記のとおり確保方策の増強を図るとともに、定員の弾力化により平成31年度は待機児童数ゼロを達成する見込み。

| | | 宇部市 | 山口市 | 下松市 |
|------------------|------------|------|-------|------|
| H30年度不足数 | | ▲32人 | ▲210人 | ▲51人 |
| 確保方策増強分(H30→H31) | | 47人 | 480人 | 100人 |
| 内訳 | 保育所の新設・増設 | 47人 | 372人 | 0人 |
| | 認定こども園への移行 | 0人 | 28人 | 90人 |
| | 地域型保育事業の新設 | 0人 | 80人 | 10人 |

【県の対応】

- 市町の取組が円滑に推進されるよう、国の補助メニューを最大限活用し、施設整備や運営費に対する支援を行う。

(2) 認定こども園の設置目標数等

- 一部市町において、市町が必要と見込む認定こども園の設置数
が変更されることから、それに合わせ県の目標設置数を変更する。

| 【現計画】 | | | 【見直し後】 | |
|-------|-------|---|--------|--|
| 区 域 名 | 目標設置数 | | 目標設置数 | |
| 岩国市 | 1カ所 | ➡ | 2カ所 | |
| 合計 | 65カ所 | | 66カ所 | |

(3) 特定教育・保育及び特定地域型保育を行う者の必要見込み数

- 幼保連携型認定こども園への移行や保育ニーズの増大により保
育教諭と保育士の数は上方修正。
※必要見込み数は国から示された算定式（最低配置基準に対する
実際の配置数の県別倍率を乗じたもの）による常勤換算数。

| 【現計画】 | | | 【見直し後】 | |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 区 分 | H30年度 | H31年度 | H30年度 | H31年度 |
| 保育教諭 | 498人 | 543人 | 650人 | 728人 |
| 保育士 | 4,118人 | 4,103人 | 4,158人 | 4,219人 |
| 幼稚園教諭 | 958人 | 949人 | 837人 | 807人 |

【県の対応】

- 見直しにより保育教諭及び保育士を追加的に確保する必要があるため人材確保と待遇改善の両面から保育士確保の取組を進める。

5 策定のスケジュール

- H29年 11月 山口県子育て文化審議会…素案を審議
 - 〃 12月 議会環境福祉委員会へ素案を報告
 - H30年 2月 山口県子育て文化審議会…最終案を審議
 - 〃 3月 議会環境福祉委員会へ最終案を報告
- 中間年の見直し策定・公表